

地域社会とともに歩む

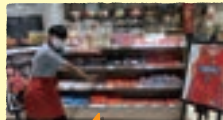
新規オープン アルパーク店 2022年4月22日

1990年にオープンしたアルパーク。複合商業施設として広島の皆様へ広く愛されてきたこの施設が2022年4月にリニューアルし、そのテナントとしてフレスタアルパーク店はオープンしました。「食から広がる暮らしのエンターテインメントストア」をコンセプトにお客さまも従業員も楽しめる店舗作りを行っています。中でもアルパーク店のみの取り扱いとなる「松阪牛」の販売や、宮島名物「揚げもみじ」の出来立て販売といった新しい取り組みも特徴のひとつです。また、施設内で隣接する無印良品様とも連携し、イベントや販売等を行ってまいります。



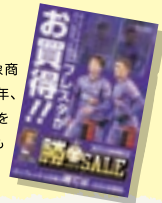
地域スポーツ事業支援

「広島東洋カープ」「サンフレッチェ広島」「サンフレッチェ広島レディース」「ファジアーノ岡山」「広島ドラゴンフライズ」のパートナーをはじめ、地域で活動するスポーツ団体、スポーツ事業の運営に積極的に参加・協力しています。



アルパーク店では公式グッズも販売!

《広島ドラゴンフライズ》選手との商品開発や応募キャンペーンのイメージキャラクター起用など、プロモーションパートナーとして数多くのコラボ企画を実施。



《サンフレッチェ広島》ゲームがあった翌日、対象商品がお買得になる「勝ったらセール」を実施中。毎年、イメージキャラクターを決めるためSNSで総選挙を開催! 店内放送では選手のオリジナルコメントも聞けちゃいます。

ちびっ子健康マラソン大会



▲SOMPO BALL GAME FESTA in 廿日市

リニューアルオープン 東原店 2022年2月25日

“便利でおいしいをもっと身近に”をコンセプトに、2022年2月にリニューアルオープン。仕事をしながら子育てをされている忙しいお客さまが便利にお買い回りいただけるように、お惣菜などの即食系や冷凍食品などを充実しました。また、お酒の販売を直営に変更しレジを統一することでお会計の煩わしさを解消。更に、手作り派のお客さまに向けては、「やっぱりフレスタの食材(商品)がおいしい」と言ってもらえるように商品のクオリティを日々追求し、お客さまがワクワクお買い物できるようなお店をめざしています。売場通路もゆったりと取っていますので、ゆっくりとお買い物を楽しむことができます。



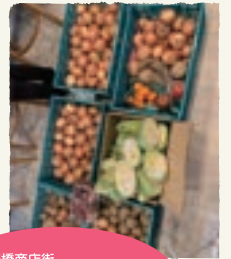
リニューアルオープン アイネス店 2022年7月6日

福山駅周辺の環境は大きな変遷を繰り返し、これからも駅前開発が続くことが計画されています。地域のお客さまの変化に対応していくため、2022年7月にリニューアルを実施。「お惣菜屋さんから生鮮スーパーマーケットへ」をコンセプトに、これまでの惣菜に特化した店舗から、普段使いができて、生鮮品もしっかりおいしい店舗に生まれ変わりました。40～60歳代の単身者が多いオフィス街であるとともに、駅前立地として旅行者の手土産需要や高級志向もある地域です。このようなお客さまからの要望も踏まえ、時間の無いお客さまに対しての冷凍食品の品揃えの増分や、しっかりした生鮮品の品揃えを強化。また、成城石井様の商品を定番化し、高級志向のお客さまにもご満足いただける店舗をめざします。



フードバンク・こども食堂支援

スーパーマーケットでは、日々の営業のなかで売れ残りや販売期限切れなどのため毎日多くの食品ロスが発生します。食品を捨てることは、食べ物を無駄にするということだけではなく、その過程で発生した資源や労力を無駄遣いすることにもなります。また、それらを処分する際の焼却処理でCO2が排出され、結果、地球温暖化にもつながっています。フレスタグループでは、まだ安全に食べられるのに包装の破損や見た目の規格外、過剰在庫で販売期限が迫り店頭で並べることができなくなった商品などを、フードバンク団体やNPO法人、地域のこども食堂をはじめとした地域コミュニティへ寄付する活動を行っています。地域の方々によるこんでいただけるだけでなく、今までであれば廃棄処分になってしまっていたところを活動等に活用していただくことで、グループ全体の食品ロス削減にも貢献いただいています。



鷹野橋商店街
「たかマールこども食堂」さんより
感謝状をいただきました



▲左: たかマール 大江様、中央: 谷本社長、右: GA パートナース 松岡様

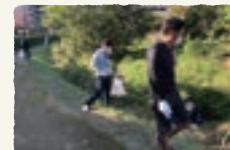
地域コミュニティとの取り組み



▲フレスタモールカザル横川
横川ゾンビナイト運動
「HAPPY ハロウィンナイト」



▲フレスタ東山本店 山本学区
「銀山門前通り TOMOS FES 2022」



▲緑井本部 地域の清掃活動



▲グループ SDGs 推進室
広島経済大学授業
「私たちの広島」PR 実践」への参加

募金活動報告

お客さまからお預かりした善意を各団体に寄付しています。



日本盲導犬募金

2,879,242円 (2021年3月～2022年2月)

ウクライナ子ども救援募金

751,436円 (2022年4月)

赤い羽根共同募金

35,661円 (2022年3月)